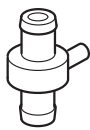
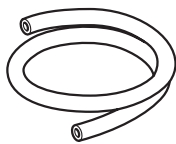
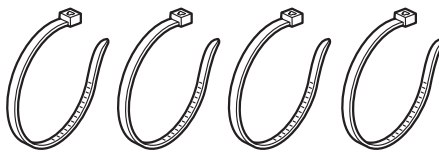
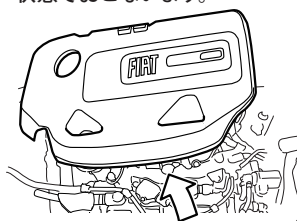
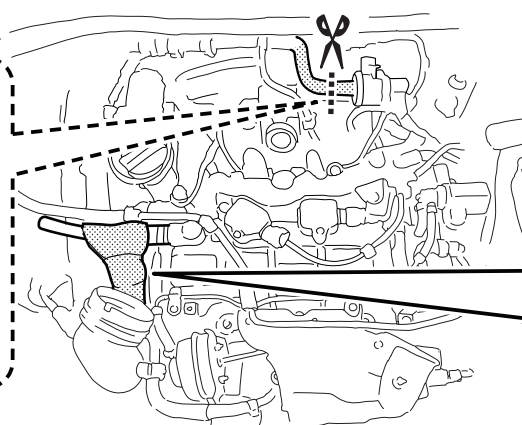
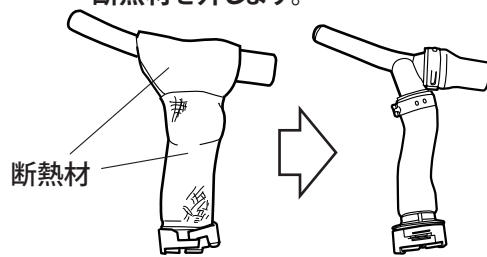
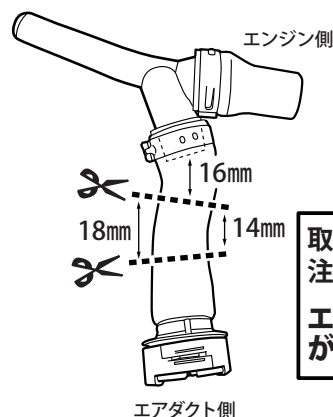
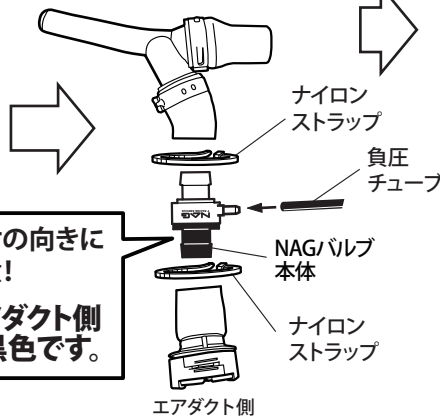
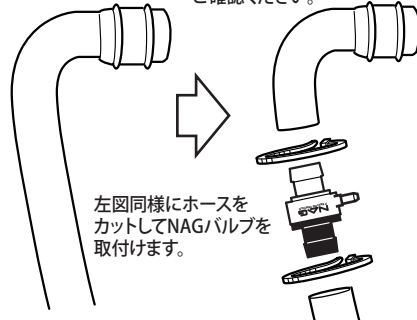
内圧コントロールバルブ(NAGバルブ)
FIAT 500 twin air 取扱説明書

取付作業前にこの説明書をよくお読みください

この度はNAG SED内圧コントロールバルブ（NAGバルブ）をお買い求め頂きありがとうございます。この説明書はNAGバルブの標準的な取付方法をご案内するものです。取付をおこなう車体の年式、グレードにより取付方法が異なる場合があります。また製品の仕様によって取付方法に違いがあります。ご購入された仕様をご確認の上、取付をおこなって下さい。

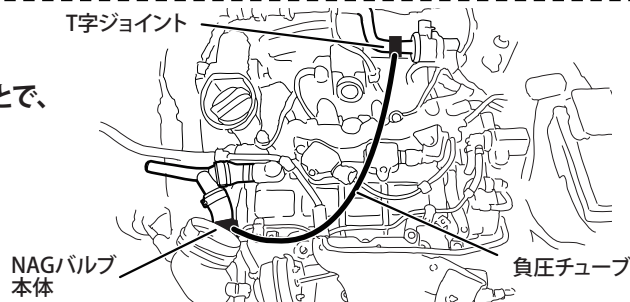
1 セット内容

最初にご確認ください。

2 ご準備いただくもの

3 作業準備

4 T字ジョイントの取付

エマルション
対策仕様のみ

5 ブリーザーホースを外します。

6 NAGバルブ本体の取付

7 NAGバルブとT字ジョイント間を負圧チューブで接続します。（エマルション対策仕様のみ）

負圧チューブが余裕を持った取り回しになるように接続してください。

寒冷地においては、負圧チューブ中央部が上がった山なりの配管にすることで、チューブ内に水分が残るのを防ぎ、凍結防止対策となります。

NAGバルブ、T字ジョイントの固定は、ナイロンストラップで、おこなってください。
金属バンド等での過度の締付は、変形/動作不良の一因となります。

→ 以上で取り付けは終了です。 再度取付方向、部品の固定をご確認下さい。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。

定期清掃	本品はエマルションの処理は出来ますが、同時発生するスラッジは防ぐことは出来ません。スラッジは作動部分には付着しませんが、乾燥固着すると除去が困難になります。長持ちさせるためにも、乾燥固着する前に走行距離に合わせて、年１～２度、又は、オイル交換時に定期的な清掃をお奨め致します。
清掃方法	軽度の汚れの場合はパーツクリーナーや灯油、ガソリンで丸洗いして清掃してください。汚れがひどく除去出来ないときには、キャブクリーナーを使用してください。また清掃にはブラシなどは使用しないでください。

株式会社 ナグ・エスイーディ　509-0105 岐阜県各務原市各務山の前町4丁目511 TEL：058-385-1698 FAX：058-372-6903